

平成29年度第1回成田市防犯まちづくり推進協議会

会議録

1 開催日時

平成29年5月1日（月）午後4時から4時20分

2 開催場所

成田市花崎町760番地
成田市役所 6階 中会議室

3 出席者

（委員）15名

小倉委員、平野委員、伊藤委員、宮田委員、高仲委員、今津委員、荒木委員、
泉委員、井上委員、市村委員、青井委員、佐々木委員、蘭委員、小泉委員、
武田委員

（事務局）5名

秋山市民生活部長、石橋交通防犯課長、松崎交通防犯課係長
吉田交通防犯課主査、小高交通防犯課主事

4 議題

- （1）会長及び副会長の選出
- （2）その他

5 議事（要旨）

議題（1）については、立候補者がなかったため事務局案を求められ、過去の経緯から成田警察署管内学校警察連絡委員会の代表を会長職に、成田防犯連合会防犯指導員部成田市部会の代表を副会長とする案を事務局から提案したところ、会長として荒木邦弘氏、副会長として高仲寛明氏が選出された。

議題（2）については、第3次成田市防犯まちづくり推進計画における、平成28年度の成果と現在の進捗状況を事務局から報告した。

6 質疑等

特になし

7 傍聴

傍聴者 1人

8 次回開催日時（予定）

平成29年10月上旬

会 議 録

進行 本日は大変お忙しい中、また、急な開催にもかかわらず、お集まりいただき誠にありがとうございます。

本日進行を務めさせていただきます、交通防犯課吉田でございます。よろしく願いいたします。

それでは、次第により、進めさせていただきます。

はじめに、「市民憲章の唱和」を行います。市民憲章は協議会次第の裏面でございます。

先導は交通防犯課松崎係長が行います。皆様、ご起立をお願いいたします。

係長

《市民憲章唱和》

進行 ありがとうございます。ご着席ください。

それでは、ただ今より「平成29年度第1回成田市防犯まちづくり推進協議会」を開会します。

はじめに、新しく委員になっていただく方がいらっしゃいますので、委嘱状の交付を行います。

成田防犯連合会防犯指導員部成田市部会の代表者で成田市部会会計の高仲寛明様と、成田警察署管内学校警察連絡委員会の代表者で千葉県立成田西陵高等学校長の荒木邦弘様です。

なお、お二人とも委嘱期間は前任者の残任期間である、平成29年4月1日～平成29年10月4日までとなります。

それでは、市民生活部長がそれぞれお二人の前に出向き交付いたしますので、前に行きましたらその場でご起立をお願いいたします。

《秋山部長、石橋課長（代読）が委員の前に出向き、交付》

進行 続きまして、秋山市民生活部長よりご挨拶いたします。

部長 皆様こんにちは。本日は大変お忙しいところ、本協議会にご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。わたくしは、この4月の人事異動によりまして生涯学習部から市民生活部へまいりました部長の秋山と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、皆様もご承知のとおり、松戸市に住む小学3年生の女の子が、

殺害されるという事件がありました。逮捕された男が、女の子の通う学校の保護者会会長を務めていたということで、世の中に大変大きな衝撃を与えました。「いつも見守り活動をしている人が犯人だなんて、考えられない。何を信じればいいのか・・・」といった意見や、実際に子どもの見守り活動をされている方々からは「自分たちの活動が誤解を受け、世間の見る目が変わってしまうのではないか、心配だ」などの声も聞かれています。皆様方自身も感じられている部分でもあるかと思えますけれども、しかしながらこのような時期だからこそ、しっかりとした各種の防犯対策を講じて、対応していくことが今求められているのではないかと存じます

委員の皆様には、建設的なご意見をいただきまして、一層の犯罪抑止活動等、防犯まちづくりにご協力いただきたいと思っておりますので、よろしくお願いをいたします。

本日は、現在、不在となっております当協議会の会長と副会長の選出をお願いいたしたく、急な開催となりましたことを、お詫び申し上げます。

また、皆様の任期中で予定しておりました最後の会議となり、今まで防犯まちづくりについて、多くの貴重なご意見等をいただき、また、ご審議くださいましたことにお礼申し上げます、簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いをいたします。

進行 本日の出席委員数は、15名で、過半数を超えておりますので、条例第16条第2項の規定により、会議が成立することをご報告いたします。

なお、会議の公開につきましては、「成田市情報公開条例第24条」の規定により、市の附属機関等の会議については、原則、公開することになっており、本協議会も公開の対象となっております。

「会議の傍聴要領」は、お配りしてあるとおりとなっております、また、会議の内容につきましては、会議録を作成し、会議録の写しおよび会議資料を市役所1階の行政資料室で閲覧に供することになります。

なお、本日は、協議会の傍聴を希望されている方が1名いらっしゃるようですので、ここで入室していただきます。

《傍聴者入室》

傍聴人は、お配りしました「会議の傍聴要領」に従い、「遵守事項」を守るとともに、会議の秩序維持にご協力ください。

それでは、議事に入るところですが、現在、会長・副会長共に不在のため、本日まで出席いただいている委員の皆様の中から仮議長をお願いし議事の進行をしてまいりたいと思います。

つきましては、仮議長を事務局で選出させていただいてよろしいでしょうか。

《異議なしの声》

では、仮議長を成田市区長会の伊藤卓様をお願いしたいと思いますが、伊藤様よろしいでしょうか。

《承諾》

それでは、伊藤様を仮議長とし、議事を進めていただきます。

伊藤様、前のお席にご移動いただき、議事進行よろしく願います。

《仮議長席に移動》

仮議長 それでは、しばらくの間、仮議長として、議事を進めさせていただきます。皆様のご協力をお願いいたします。

議事の「会長及び副会長の選出」について事務局より説明をお願いします。

事務局 防犯まちづくり推進条例第15条第1項の規定では、協議会に会長及び副会長を置くことになっておりますが、会長が4月1日付で市外の中学校に異動となり、また、副会長も3月31日をもって推薦元である成田防犯連合会の指導員をお辞めになられ、現在、会長・副会長とも不在となっております。

つきましては、同条例の規定に基づき委員の互選により会長及び副会長を選出いただきますよう、よろしくお願いいたします。

仮議長 ただいま、事務局より委員の互選により会長及び副会長を選出願いたい旨の説明がありましたが、選出方法について何か、ご意見がありましたらお願いいたします。

《事務局一任の声》

ただいま、事務局一任とのご意見がありました。事務局（案）を提案していただいてよろしいでしょうか。

《異議なしの声》

事務局 それでは、事務局（案）を提案させていただきます。

会長につきましては、当協議会発足当初から昨年度まで学校警察連絡委員会の代表者の方をお願いしていましたので、引き続き学校警察連絡委員会の代表であります「荒木様」をお願いしてはどうかと存じます。

また、副会長につきましても、同様に成田防犯連合会防犯指導員部成田市部会の代表の方をお願いしていましたので、引き続き成田防犯連合会成田市部会から「高仲様」をお願いしてはどうかと存じます。

仮議長 ただいま事務局より、会長に学校警察連絡委員会の「荒木様」と、副会長に成田防犯連合会成田市部会の「高仲様」との提案がありました。いかがでしょうか。

《異議なしの声》

それでは、異議なしの声がありましたので、会長は「荒木様」、副会長は「高仲様」にそれぞれお願いをいたします。

それでは、会長、副会長が選出されましたので、私は、仮議長の役を終わりにさせていただきます。議事進行にご協力いただき、ありがとうございました。

《仮議長自席へ移動》

進行 それでは、荒木会長、高仲副会長は前の席へ移動をお願いいたします。

《会長は、会長席に、副会長は副会長席に移動》

ここで、まず、会長の荒木様よりご挨拶をいただきたいと存じます。よろしくをお願いいたします。

会長 皆様こんにちは。成田西陵高校に4月に着任しました、荒木邦弘と申します。事務局にご用意いただきました名簿のほうの8番のところになります。選出の際のご説明にもありましたとおり、推薦母体となりますところが、成田警察署管内の学校警察連絡委員会委員長ということでご指名受けたものと思います。皆様のご協力いただきまして、会のほうを進めさせていただければと思っております。ご協力ご支援をよろしくお願いいたします。

進行 続きまして、副会長の高仲様よりご挨拶をいただきたいと存じます。よろしくお願いいたします。

副会長 皆様こんにちは。副会長に任命されました、高仲です。私は、成田防犯連合会防犯指導員部成田市部会会計をしております。新任ということで、この推進協議会のことは分かりませんが、会長を補佐し、防犯まちづくりのために努めさせていただきたいと思っておりますので、皆様の協力をよろしくお願いいたします。

進行 ありがとうございます。

なお、今後の予定としましては、今月17日に開催する「平成29年度成田市地域防犯推進員委嘱状交付式」の中で、今年3月の協議会において皆様にご承認いただきました協議会表彰の授与を会長にお願いすることとなりますので、よろしくお願いいたします。

次に、「その他」として、事務局よりご報告がございます。

事務局 それでは、少しお時間いただきまして、私からは「第3次成田市防犯まちづくり推進計画」についてご報告をさせていただきます。

第3次成田市防犯まちづくり推進計画は、皆様にご審議いただき、昨年度を初年度とした計画で、一年が経過しました。平成28年度の成果と現在の進捗状況についてお話しさせていただきます。

今回、資料等を用意して、議題にできればよかったですのですが、大変申し訳ありません。正式には次回にさせていただきます。本日は新たに実施した施策を中心に、速報ということでご報告させていただきたいと思っておりますので、ご了承ください。

まず、安全を示す指標として設定しました成果指標についてですが、目標年の平成31年までに人口1万人当たりの犯罪発生件数を135件とするよう設定しましたが、平成28年において、113件と大幅に件数が下回り、既に目標を達成しております。今年も、現時点では前年比

でマイナスとなっているということで、引き続き、これを維持して、更には下回るよう、各種防犯対策を講じてまいりたいと思います。

個々の主な施策の成果をいくつかあげますと、まず、防犯意識の醸成では、防犯まちづくり講演会を2月4日に開催し、落語家立川流、立川平林さんをお招きし、防犯落語をおこなっていただきました。170名以上の市民の皆様にご参加いただき、参加者からは「落語を通してわかりやすく楽しみながら防犯のことを学べて大変良かった」などの感想がよせられており、防犯意識の向上が図られたものと思っております。

次に、自主的な防犯活動の推進では、市の防犯まちづくり指導員のもと、防犯パトロールに参加し、防犯に関する知識と経験を養っていただくという地域防犯推進員活動について、こちらも目標を上回り、のべ2,088名の方にご参加をいただきました。

また、青色回転灯装着車の自主防犯活動団体への貸し出しにおいては、防犯パトロール団体4団体に貸し出しを行い、昨年8月から現在までのべ20日を超えるパトロールが行われています。引き続き、更に活用いただけるよう、努めてまいります。

他にも、事業者への働きかけとして、「防犯かけこみ110番の店」の協力について、市内郵便局と3月に協定を結びました。

高齢者への安全対策としましては、増加している振り込め詐欺などの電話d e詐欺の被害に遭わないよう、昨年度から成田警察署と合同で、年金支給日に金融機関前において注意喚起等、啓発を行いました。

防犯に配慮した生活環境の整備では、防犯灯について、従来の40VAのLED灯に加え、設置費が安価で、より低消費電力タイプの20VAも昨年度より補助の対象とし、設置の促進を図っているところであります。

その他、犯罪抑止対策として、市の所有する青色回転灯装着車すべてにドライブレコーダーを取り付け、動く防犯カメラとしてパトロールの強化を図っていますが、今年度は、自主防犯活動団体が使用している青色回転灯装着車に対してもドライブレコーダーの貸出しを予定しています。

なお、3月に開催しました協議会においてご報告させていただいておりますが、防犯カメラにつきましては、目標通り5台設置しております。

また、今年度の設置箇所につきましては、3月の協議会においてお諮りし、ご承認をいただきました6か所の中から5か所ということで、現在関係部署等と調整をしております。

今後は、設置箇所周辺の自治会や商店会さんへの説明を実施してまい

ります。

以上、簡単ではございますが、昨年度の実施状況のうち、特に新たに取り組んだものを中心にご説明をさせていただきました。

今年度も引き続き各種防犯対策を実施してまいりますので、皆様のご協力、よろしくお願いいたします。

進行 ただいまの事務局からの報告、または、その他「防犯まちづくり」全般に関して、各委員の方々よりご意見、ご報告などありましたらご発言をいただきたいと思っております。

よろしいでしょうか。

それでは、委員の皆様につきましては、本日の協議会をもちまして、今期予定していました全6回（平成27年10月5日から平成29年10月4日）の会議が終了となります。

これまで協議会を開催した中で、委員の皆様には「第3次成田市防犯まちづくり推進計画」の策定に係るご審議をいただきましたことをはじめ、防犯まちづくりについて、多くの貴重なご意見等をいただくことができました。誠にありがとうございました。

皆様には引き続き成田市の防犯対策の推進に、より一層のご支援をお願い申し上げます。なお、次回の協議会は10月上旬に開催を予定しておりますので、次期委員を継続していただいた際には、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、以上をもちまして、平成29年度第1回成田市防犯まちづくり推進協議会を閉会します。

大変ありがとうございました。